

## 衣笠祥雄氏による座談会（平成29年11月29日）



11月29日（水）、西京区大枝中学校で衣笠祥雄氏による講演会「限りなき挑戦」が開催されました。

講演会には、大枝中学校の全校生徒と保護者など約500人が参加され、数々の偉大な記録を残された衣笠氏の話に傾聴されました。

中学生の時、望んだポジションではなかったものの捕手になり、先輩のバッティングを間近で見てスイングのコツを掴み、それをトレーニングで身に付けられた話、高校時代に野球が楽しかったのは、春と夏の甲子園の入場行進の時だけで他は悔しさばかりであったという話、広島カープに入団されたのは、プロ選手になることが目標ではなくプロ野球選手として活躍することが目標であったため、試合に出られる可能性のあるチームを選んだ、なども話されました。

衣笠氏が講演会の中で繰り返された「常に目標・夢を持つこと」「自分を信じて挑戦すること」が重要であるとの話に、観衆は頷きながら聞き入り、今回の講演会のタイトルでもある「挑戦」について、衣笠氏は「野球に挑戦」「自分を信じて挑戦」と話され、どうすれば夢や目標を達成できるか、自分には何ができるか、自分は何がしたいのかを、これからの人生が長い中学生の時期に考えてほしいと締めくくられました。

講演会後の質問の時間では、バッティングについて質問があり、身振りを交えながらアドバイスされたり、23年の現役生活で最も大切にしてきたことは、野球を常に好きであったこと、そして、今でも野球が好きであると答えられました。

最後に、野球をしていて苦しかったことはないと話され、「今結果が出なくても、いつか乗り越えられる。乗り越えたときに素晴らしい御褒美や喜びが必ず待っている。それをイメージして、苦難に立ち向かいほしい」と締めくくられました。